

第22回 瀬戸町杯 小中学生ホッケー交流大会における

新型コロナウイルス感染予防対策について

岡山県ホッケー協会 瀬戸町杯実行委員会

本運営規程は、コロナ感染防止の観点によるところが多くあります。
皆様のご理解とご協力があってこそ大会が無事運営できますので、以下の内容を熟読いただき、遵守していただきますよう、よろしくお願いいたします。

○申込条件について

- ・感染予防対策に注力いただきたく、監督はできるだけ専任としてください。(できるだけ複数チームの監督を兼ねるのは避けてください。)
- ・監督を除くチームスタッフは複数チームを兼任できるものとし、チームに2名配置することを可とします。

○大会運営について

- ・開会式及び閉会式は行わない。
- ・全員が参集する**チーム代表者会議は行わない**。TDからの通達文書によりその指示に従うこと。疑義がある場合は、TDもしくは大会実行委員との協議により決定する。・表彰式は行わず、順位決定後、表彰チームに随時表彰状等を授与します。
- ・選手席、観覧スペース等ではソーシャルディスタンスの確保をする事。
- ・入場口、その他必要な場所に手指消毒液を設置します。
- ・入場口では検温を行います。(体温が37.5℃以上の場合は入場をお断りします。)

○各チームで取り組んでいただくこと

- ・選手の家族など、競技を観覧になられる可能性のある方々に、この感染予防対策を事前周知してください。
- ・飲み物は、自分専用の水筒やペットボトルに十分な量を持参してください。コップやボトル等の共用は避ける事。
- ・クーラーボックスにより飲料を管理する場合、開栓前のものだけを保管してください。
- ・飲み残しの飲料は、グラウンドや路上への廃棄はせず、洗面所もしくはトイレへ流す事。
- ・ごみは各チームで持ち帰る事。**(自動販売機そばのごみ箱にチームが持ち込んだ飲料の空き容器を捨てないでください。)**
- ・自分のスティックや防具、装具は自分だけが使用し、**他の選手が身につけたものは着用しない。特に顔に密着するPC防具は、誰が使用したものかわかるように、試合前に識別用の印をつけることを義務とする。**GK道具は自分のものしか使わないようチームで徹底するこ

と。

- ・チーム備品であるボール等、チームが使う道具はチーム管理とし、試合で使用するチーム備品はチームの責任において試合前に全て消毒しておくこと。
- ・ピッチ上（含ベンチ内）でマウスピースを洗わない。試合中は手でマウスピースを触らない。万一、マウスピースを触った場合は、直ちにベンチに用意した消毒剤で必ず手の消毒を行うこと。
- ・ごみや使用済ウェア等を取り扱う際は、ビニール袋等で完全に密封するなどし、直接手を触れないようすること。
- ・トイレ以外の場所でつばを吐いたり、鼻水、痰（たん）を吐いたりしない。特に、ピッチ上では禁止とする。（必要なら、つばを入れる密閉容器を準備し、各チームで保管すること。）
- ・施設の更衣室やシャワー室などの利用は禁止とします（更衣はバス・自家用車等で行う事）。
- ・宿泊を伴う場合は、宿舎で2食（夕、朝）付きで感染予防対策が実施できている宿舎へ宿泊すること。（宿舎の斡旋は行いませんが、宿舎外での食事はできるだけお控えください。）

○競技について

- ・最低限の人員で大会を行う。そのため、**ボールサーバー・担架補助員は置かない**。ボールがラインアウトになった場合は、選手自身が拾って試合を再開する。ボールが防球ネットの外に出た場合は、テーブルからジャッジが投げ入れた予備のボールを使って試合を再開する。
- ・**選手同士のハイタッチ、握手は行わない、身体接触が伴うコミュニケーションも禁止する。**
- ・試合前のチーム円陣、掛け声はピッチの内外を問わず禁止する。また、試合前のじゃんけん、指示等を行う場合、選出と役員や審判や選手同士はできる限りソーシャルディスタンス（最低1m以上）を保つこと。
- ・ベンチでは、試合に出ていない監督やコーチは、マスクかフェイスシールドを着用すること。飛沫防止のため、ベンチ内での大声での指示等は、監督かコーチのみとします。（選手は大声で指示や激励をしない。選手はベンチ内でのマスク着用の義務はない。）
- ・試合後については**各チームにてベンチに置いてある消毒液にてベンチを消毒**の上速やかにコート外へ退場すること。

○すべての参加者（競技役員、観覧者等を含む）が取り組むこと

- ・当日は、来場する前に、必ず自宅で検温を行ってください。
- ・発熱や咳など体調がすぐれないときは参加せず、病院受診や自宅で静養しましょう。
- ・こまめに手洗いやうがいを遂行下さい。
- ・自分だけが使用するタオルを持参しましょう。
- ・**声を出しての観覧は行わない**。
- ・マスクの着用（ベンチ内の選手は除く）の徹底をお願いします。
- ・観覧の際にもソーシャルディスタンスを確保下さい。

大会に参加するにあたっての留意点

大会開催にあたっての選手、チーム関係者及び競技役員の各種検査(抗原・PCR・抗体等については特に依頼は行わないが、大会参加10日前から毎日、以下の健康チェックを行い、リストを提出すること。提出は、代表者がチーム全員のチェックリストを取りまとめ、大会当日に提出すること。この提出書類は、主管協会ですべて1か月保管とする。

(1) 体温測定 : 起床直後・就寝前など決まった時間での体温記録をとる。

(大会開催日14日前から毎日)

(2) 問診表による体調チェック : 倦怠感、咳、咽頭痛、食欲低下の有無、臭覚味覚異常の有無の項目に従ってチェックを行う。

参考として以下にチェック項目を列挙しておく。

体調がよくない(例:発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合)

→ 体調異常はありません

同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる

→ 同居者に感染を疑う者はいません

咳(せき)、のどの痛みなど風邪の症状がある

→ 咳(せき)、のどの痛みなど風邪の症状はありません

だるさ(倦怠(けんたい)感)、息苦しさ(呼吸困難)、食欲低下の症状を感じる

→ 倦怠感、息苦しさ(呼吸困難)、食欲低下はありません

嗅覚や味覚の異常がある

→ 嗅覚や味覚の異常はありません

体が重く感じる、疲れやすい等の症状を感じる

→ 体が重く感じる、疲れやすい等の症状はありません

新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触がある

(濃厚接触とは陽性者と15分以上一緒にいた場合とする)

→ 新型コロナウイルス感染症陽性者との濃厚接触はありません

過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある

→ 入国制限等がある国の在住者との濃厚接触はありません

万一、大会直前に上記項目に該当する事案が発生した場合等においては、TDもしくは大会実行委員の指示により参加や会場への入場を制限する。

上記の事項に該当する場合、該当者の参加は見合わせることを。

各チームは、大会参加時に検査項目チェック用紙(別紙)を、項目に該当しない旨を確認の上、提出することを義務付ける。

「感染しない、させない」行動が、ホッケー競技の普及と大会開催にとって重要だという認識をもって、『自分だけは』とか『わがチームだけは』とかの考えはもたないようにしてください。

○感染疑い者及びその周辺の者の出場（来場）について

大会開催日の2週間前の時点もしくはそれ以降に感染疑い症状が発症していた場合、原則当該選手並びに当該チームスタッフの参加は認めない。

但し、次のA、およびBの両方の条件を満たしている場合は参加を認める。

- A、 感染疑い症状の発症後に少なくとも8日が経過している（発症日を0日として8日間経過のこと）
- B、 薬剤を服用していない状況で、解熱後および症状消失後少なくとも3日（72時間）以上経過している（解熱後、症状消失日を0日として3日間経過のこと）